



小布施
ココロ
あそび
2018 秋

おかげさまで 210周年

桜井  甘精堂

ページをめくるとココロは日常を離れ、小布施へあそぶ…そんな時間になりますように。

季節を纏まとって、

山のよう に揺るぎなく

モンブラン サックリとしたタルト生地に、ふんわりスポンジ。
控えめな甘さの生クリームと栗感たっぷりのマロンペースト。
このハーモニーをお楽しみください。

アルプス山脈の名峰の名を冠したお菓子「モンブラン」は、1910年頃、パリの老舗カフェで誕生したと言われています。

小布施に、「栗菓子屋が作ったモンブラン」が誕生したのは1997年。弊堂姉妹店「栗の木テラス」のオープンを記念するお菓子として、でした。

レシピのコンセプトはいつも通り、安心安全な材料を使うこと、そして「和栗の風味を存分に生かすこと」。

艶やかな皮に包まれた新栗を蒸すと、ほのかな香りが広がります。

新栗を使ったマロンペーストはうっすらと緑がかり、旬ならではの新鮮な味わいです。

ありがたいことに1000個

作っても間に合わない日もあるほど。けれど、どんなに忙しくても「丁寧に、心を込めた手作り」を心し、特製のマロンペーストを小田巻という和菓子器具で絞りかけます。

リピーターのお客様が多く、「秋には一層食べたくなる」と言っていただけのモンブラン。小布施町に無くてはならない、雁田山のような存在になることを願う、弊堂210年目の秋です。





油彩「すすきの丘」

くさみつのよしげ
草光信成 作
縦23.0cm×横32.2cm

朝陽のような橙色をまとい、すすきは特徴的な佻しげな姿とは違う表情を見せる。

「原色的色彩、大胆な筆触。色彩を写実的な役割から解放した」とされるフォービズム。草光信成もその影響を強く受けたとされる。

弊堂七代目・佐七の弟が美術誌「芸術新潮」の編集者だったため、人気エッセイ「気まぐれ美術館」を執筆していた美術評論家・洲之内徹(すのうち・とおる)氏と知り合い、誌面で見た「すすきの丘」の美しさに一目惚れして購入した。



[小さな栗の木美術館] ■開館時間
10時30分～17時 ■火曜定休

09 人

SAKURAIKANSEIDO 人



撮影場所：まちとしょテラス（小布施町立図書館）

「夜の図書館って、幻想的で不思議な空間なんです」と第3回(2014年)の「小布施若者会議」で実行委員長を務めた藤原さんは言った。

住民と行政と一緒に作った図書館「まちとしょテラス」はその目玉、オールナイトセッションの会場にも使われる。全国から35歳以下の100人が集まり、小布施町をモデルに、地域や日本のあり方、地域ビジネスのアイデア、自分自身が作りたい未来を描き、仲間とシェアし、実現できる方法を模索する2泊3日のプログラムだ。沢山のコラボが生まれ、自身もそこでの出会いや実行委員長としての経験を生かして起業した。

「初めての小布施との出会いは5、6歳の時に祖母が買ってくれた桜井甘精堂さんのモンブラン。私にとって『初』モンブランでしたが、子どもにもそのおいしさはわかりました。だから他で黄色いモンブランを見ると『なぜ黄色?!』って驚いたの覚えてます。その小布施と、こんなご縁で繋がれるとは思いませんでした」

人生も不思議で幻想的だ。

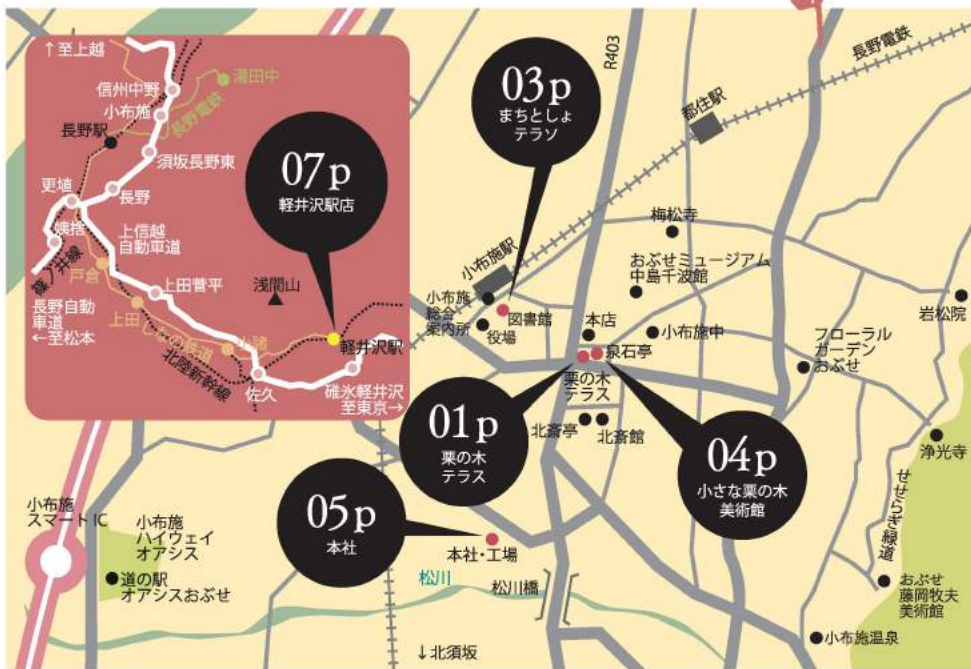
藤原正賢 [ふじわら・まさたか]

1994年 長野市生まれ
(株)BAZUKURI代表

小布施への
アクセス
access

- お車で ●上信越自動車道「小布施スマート(ETC専用)I.C.」から
5分「信州中野IC」から7分「須坂長野東IC」から15分
- 電車で ●[東京駅から]北陸新幹線(約1時間45分)→長野駅
●[新大阪駅から]東海道新幹線(約55分)→名古屋駅
→特急しなの(約3時間)→長野駅
●[金沢駅から]北陸新幹線(約1時間)→長野駅
→[長野駅]からは[長野電鉄]特急で最短22分→小布施駅

Obuse MAP



シゴトノココロ

| VOL.5 | 本社・営業部 関谷 智宏 (せきや・ともひろ)

土地柄を考え、地道に1歩ずつ

2年間の製造部勤務の
のち、営業部に配属され
早いもので25年になり
ます。近隣の得意先へ
配達に伺うときは、親
切、丁寧、言葉遣いに
気を付け、良い関係づ
くりを心がけています。
全国のデパートで行う
催事に出張して販売も
しますが、製造部時代
に商品の安全性やおい
しさの理由を身をもっ
て知ることができたの
で、お客様に自信をも
ってお勧めし



ています。

日本一のあずきの産地
の北海道では、餡と言
えば「あずき餡」なの
で、栗餡のおいしさや
弊堂を「まずは知って
いただくこと」を願っ
ていながらお声がけし
ます。東京での認知度
はお陰様で高く、モン
ブランなどはまさに飛
ぶように(笑)売れ、「待
ってた!」「おたくが
一番!」などと言っ
て頂くと疲れも吹き飛
びますね。



「飲める店」の認定を頂いて
いる「栗の木テラス」へ。
この秋のお薦めは栗の紅
茶(10~11月)。新栗をたっ
ぷり使ったモンブランや、
この店だけのお召し上がり
いただける泡雪のようなモ
ンブランソージュとのマッ
チングは、きつと素敵な秋
の思い出に。
小布施でお待ちしております。

歩き疲れたら、日本紅茶
協会から「おいしい紅茶の
うか。」



[09] 秋号

NEW
OPEN

軽快に秋を満喫、
おみやげは駅ナカで!!

■営業時間/10:00~19:00 ■休/無休

1
shop
9
桜井甘精堂「軽井沢駅店」



弊店軽井沢駅店が今年3月、駅舎内のショッピングエリア「しなの屋 KARUIZAWA」にオープンしました。

「荷物を増やさずに観光を楽しめた」「駅の中でお土産を買えるので便利!」とお声をたくさん頂いております。

帰りの車内や、観光の途中でも召し上がっていただけるよう、1個売り商品を数多く取り揃えました。また、この店舗のみで販売している軽井沢シュークリーム(190円)は、しっとりとした皮に特製マロンクリームを注入するタイプなので持ち

運びしやすく、お土産にも人気です。

「軽井沢セット」(1200円)には弊店の代表的な商品品をいろいろ楽しんでいただけるよう、ひとくち栗ようかん、ひとくち栗かの子、らくがん花達瀬、栗どらやきをコンパクトに詰め合わせました。可愛い風呂敷風の包装で女性のお客様にご好評いただいております。

混雑が和らぎ、柔らかな日差しと清らかな空気が満ちる秋の軽井沢こそ、大人の愉しみが満載です。軽井沢駅店へもぜひお立ち寄りください。



軽井沢シュークリーム

1/9 shop LIST

本店	〒381-0201 長野県上高井郡小布施町小布施774 TEL.026(247)1088	ながの東急店	〒380-8539 長野市南千歳1-1-1 ながの東急地階 TEL.026(229)9707
泉石亭	〒381-0201 長野県上高井郡小布施町小布施779 TEL.026(247)5166	MIDORI長野店 甘味屋幾右衛門	〒380-8543 長野市南千歳1-22-6 JR長野駅 MIDORI長野2階 TEL.026(219)6141
カフェ茶蔵	〒381-0201 長野県上高井郡小布施町小布施779 TEL.026(247)5601	軽井沢駅店	〒389-0102 北佐久郡軽井沢町大字軽井沢 1178-1181(軽井沢駅3Fしなの鉄道改札口) TEL.0267(48)6001
北斎亭	〒381-0201 長野県上高井郡小布施町小布施810-3 北斎館よこ TEL.026(247)5740	茶菓 幾右衛門	〒389-0102 北佐久郡軽井沢町大字軽井沢 1178-1246(しなの鉄道軽井沢駅旧駅舎口) TEL.0267(42)9966
栗の木テラス	〒381-0201 長野県上高井郡小布施町小布施784 TEL.026(247)5848		

小布施ココロあそび vol.9 2018年9月発行

桜井甘精堂
本社企画室 | 〒381-0298 長野県上高井郡小布施町2460-1 (日・祝休み)
Tel 026-247-2132 Fax 026-247-5142
mail: planning@kanseido.co.jp

<http://www.kanseido.co.jp/>

